

「広島おもてなしパス」の導入について

市内に宿泊する観光客に対するサービスの向上を図るため、広島電鉄㈱の「路面電車フリーパス」に、観光施設や飲食店を特典付きで利用できる「優待券」をセットにした「広島おもてなしパス」を、平成 25 年 1 月から導入します。

1 概要

(1) 目的

本市を訪れる観光客に広島滞在時の利便性の向上を図ることにより、おもてなしの観光を進め、滞在型観光客を増加させるとともに、観光施設や飲食店等の観光関連産業を振興することを目的としています。

(2) 名称

「広島おもてなしパス」（英語名称：Hiroshima Omotenashi Pass 愛称：HOP（ホッフ））

- ※ 広島のおもてなしの心を観光客に伝え、「また訪れたい」と感じてもらえることを期待して名付けました。英語名称については、これを機に、外国人観光客に「おもてなし」という日本語を知ってもらいたいという思いを込めています。

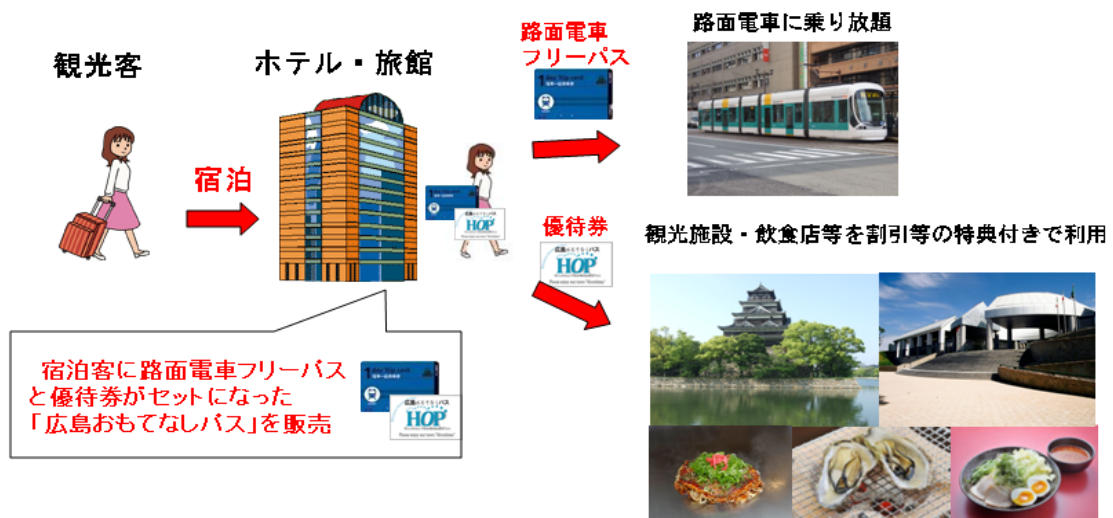
(3) 運用の流れ

ア 市内のホテル・旅館は、「広島おもてなしパス」を広島電鉄㈱から購入します。
広島電鉄㈱の販売価格は、「路面電車フリーパス」と同額で、「優待券」は無料です。

・電車一日乗車券	大人 600 円	小人 300 円	路面電車（全線）	1 日乗り放題
・一日乗車乗船券	大人 840 円	小人 420 円	路面電車（全線）+宮島松大汽船	1 日乗り放題
・宮島フリーパス	大人 2,000 円	小人 1,000 円	路面電車（全線）+宮島松大汽船+宮島ロープウェー	2 日間乗り放題

イ 市内のホテル・旅館が、宿泊とのセットプランとして販売します。
また、宿泊とのセットプランでない宿泊客に対しても、希望があれば販売します。

ウ 「広島おもてなしパス」を入手した宿泊客は、路面電車に乗り放題で市内観光ができるとともに、観光施設や飲食店の利用時に、「優待券」（2 日間有効）を提示することで割引等の特典を受けることができます。



※ 観光客が「広島おもてなしパス」を入手し、利用するまでのイメージ図

(4) 協力事業者 ※詳しくはチラシをご覧ください。

ア「広島おもてなしパス」を取扱うホテル・旅館
ホテル・旅館 21軒

イ「優待券」が利用できる観光施設・飲食店

以下の施設には「HOP」のマークを表示しています。

- ・観光施設 10施設 (広島城、現代美術館、県立美術館、ひろしま美術館、縮景園、河川遊覧船など)
- ・飲食店 60店舗 (お好み焼、瀬戸内料理、ラウンジ・スタンドバー、水辺のオープンカフェなど)

2 運用期間

平成25年1月から取扱いを開始します。

3 実施主体

広島おもてなしパス実行委員会 (事務局：広島市経済観光局観光政策部観光ビジネス担当)

構成団体：広島電鉄(株)、広島市観光ホテル旅館組合、(社)広島県観光連盟、(公財)広島観光コンベンションビューロー、
広島市
オブザーバー：広島県

4 今後の展開

「広島おもてなしパス」を取扱うホテル・旅館や、観光施設、飲食店の拡大に取り組みます。
また、路面電車以外の交通機関についても検討を行います。

※取材については、観光政策部観光ビジネス担当課長 篠原 (TEL082-504-2676) へお問い合わせ下さい。